



2023~2024年度  
国際ロータリーテーマ



# UEDA EAST

## 上田東ロータリークラブ

第2600地区 東信第2グループ 創立1978.6.14

世界に希望を生み出そう

### WEEKLY REPORT

OCTOBER.18.2023 第2081回  
OCTOBER.22.2023 第2082回

会長/上原 達 幹事/松山賢太郎 会報委員長/玉井権太郎

例会：毎週水曜日 午後12:30 ~ 1:30

会場：上田東急REIホテル

事務局：上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F  
TEL 0268-21-3500 FAX 0268-21-3501

URL: <http://www6.ueda.ne.jp/~uedaeast-rc/>  
E-mail: [uedaeast-rc@po6.ueda.ne.jp](mailto:uedaeast-rc@po6.ueda.ne.jp)

#### 第2081回 イニシエーションスピーチ (10月18日)



石井 公彦君  
(信州上小森林組合)

今年の4月より仲間に入れていただいた、石井と申します。よろしくお願ひします。新人の私が、ましてや先輩の方に講話など恐れ多いところですが、指名されてしまいましたので、少しお時間をください。

本日は、山の話をしていただきます。

今の時代、山の話と言われても、山林所有者でさえ、あまり関心のない人が多い中、山林を所有しない一般の方は、秋の茸の時期と春の山菜の時に、いくらか気になる人がいる程度だと思います。そのような中、今日は森林の公益的機能を貨幣評価換算した話をしたいと思います。

森林は、木材の生産のみならず、水源のかん養、土砂流出の防止、二酸化炭素吸収など、さまざまな公的機能を有しています。これらの機能は、普段の私たちの生活では、はっきり認識できない面もあり、その価値を実感することはなかなか難しいものです。

林野庁は、豊かな森林をみんなで守り育て、次の世代に多様な森林を残せるよう、森林の持つ公益的機能の貨幣評価を実施しています。

昭和47年の評価は 年間12兆8,200万円/年

平成3年は 39兆円

これをうけ、長野県でも平成12年に3兆4,565億円、令和3年度に3兆681億円/年との試算を出しました。3兆681億円を長野県の森林面積1,057千haで割ると2,902,649円≒290万円/ha/年。1ha当たり290万円/年の公益的機能になります。

県の数値を上田市の森林面積39,166haに当てはめると、39,166ha×290万円/ha=1,136億円/年との数字になります。上田市には年間1,136億円の森の恩恵があると、計算では出ますが、なかなか実感がありません。

効用別には、

土壌を保全する機能 山崩れ防止・土砂の流出防止  
…… 599億2,398万円

水源涵養 水を貯え、洪水・渇水の緩和、水質浄化  
…… 446億4,724万円

保健休養 森林レクリエーション・健康づくり

…… 64億5,414万円

温暖化防止 二酸化炭素の固定 計  
…… 26億2,412万円  
…… 1,136億円

尚このほかに、森林は貨幣価値で評価できない機能、例えば遺伝子資源の保全、良好な景観の緩和などを有しています。これからの機能のさらなる解明、新たな評価、適切な評価が出てくると思います。

色々話しましたが、「森の効用は290万円/ha/年」ということです。

#### イニシエーションスピーチ



浜野 浩孝君

(東京海上日動火災保険株式会社)

皆様お疲れ様です。前任の松井より引継ぎ、4月に入会をさせていただきました浜野でございます。

早6ヶ月が過ぎまして、本日は会員卓話ということで貴重なお時間を頂きまして誠に有難うございました。本日は、あらためての自己紹介に加えて、私の人生そして仕事において転換点となった2つのエピソードについてお話させて頂きたいと考えております。あまり気の利いたお話をすることもできず退屈かと存じますが、しばらくお付き合いいただけましたら幸いです。

最初に自己紹介をさせていただきます。出生地は名古屋で、私の父も転勤族であったことから、幼少期、学生時代は、東京、神戸、埼玉で過ごし、社会人になってからは、安城、東京、倉敷、北九州とどちらかというと西日本で過ごしてまいりましたが、前場所では青森の十和田とはじめて雪国を経験し、この4月に長野へ着任いたしました。

直前は、青森県4番目の都市である人口約6万人の十和田支社に勤務しておりました。風光明媚なところで、十和田湖から流れる奥入瀬溪流が有名です。11月ぐらいから3月まで道路に雪があり、年に何度か「ホワイトアウト」現象が発生し、私は、支社から自宅まで徒歩で通っていたのですが、前も見えず、息も苦しい状況に遭遇し、

居酒屋に1時間程待機させてもらった経験があります。青森と言えば、ねぶたですが、コロナで20年、21年と中止でしたが、最終年度の2022年に規模を縮小して復活し何とか間近で見ることができました。

家族は、東京に妻と娘二人がおり、現在単身赴任になります。スポーツ歴は、高校まで陸上部に所属しており、高校時代の夏合宿で、おそらく中央4丁目、洋菓子のエトワールさんの裏手あたりにあっと思われる「ちとせ旅館」にお世話になり、上田城跡公園の陸上競技場で練習しており、約35年振りに上田に帰ってまいりました。

幼少期から転勤が多いものですから、「ふるさとはどこです!」というところは正直ないのですが、いつでも赴任したその場所を「ふるさと」と考えて、「一期一会」でその土地での出会いを大切にしていまいりました。前場所の北九州では、福岡県の行橋市から大分県の別府まで約20時間かけて夜通しかけて歩く「100kmウオーク」という大会があるのですが、これを会社のメンバーと一緒に2回完歩しました。北九州では、この「100kmウオーク」を完歩したという初対面でもすぐに打ち解けあえるという風土慣習があり、私もこの「100kmウオーク」繋がり沢山の方と巡り会い、お話をさせていただくことができました。

では、ここから、私の人生の転換点となった2つのエピソードについてお話をさせていただきます。

まず、1つ目のエピソードは、東日本大震災と熊本地震の際の災害現場派遣です。弊社では、地震や台風など広域災害が発生した場合には、私のような普段、営業部門にいる者が、現地に派遣されます。私は、東日本大震災の際は、震度6強を観測した栃木県の宇都宮市に派遣され、熊本地震の際は、弊社の熊本支店から益城町等の現場へ向かいました。朝一で、対策本部でミーティングがあり、当日査定に回る約5件の事案が配布され、タクシーで順番に巡回し査定を行っていきます。

地震の査定は、家財と建物で違いますが、建物の場合には、基礎や外壁に地震によるひび割れが何か所あるかが一部損、半損、全損の判定を決める重要なポイントになります。保険金を一円でも多くお支払いしたいとの思いから、基礎、外壁部分のひび割れを地面に這いつくばって探しました。お客様から、東北地区等もっと被害の甚大な地域もあるのに、こんな早く査定に来てくれてありがとうと涙ながらにおっしゃって頂けたことが、今でも印象に残っております。当時20年近く保険会社に勤めている中で、お客様から「ありがとう!」と感謝のお言葉を頂いたのはこの時が初めてでした。この瞬間、私たちの使命は、災害の際に生活資金となる保険金を支払うために、普段からしっかりと補償をご案内す

ることであると強く認識した瞬間でした。

2つ目のエピソードは、42歳でがんになったことです。健康診断の最後の触診で、頸部にしこりがあると言われて、再検査となりました。最初は原因がよく分からなかったのですが、結局、2件目の病院で「悪性リンパ腫」という血液のがんとの確定診断を受けました。最近、疲れやすいなぐらいの自覚はありましたが、どこかが痛い訳でもなかったため、なぜ、がんになったのだろう。仕事は続けられるのだろうか。家族は?頭の中が真っ白になったのと恐怖感が一気に襲ってきたことを覚えています。幸い、私の場合、ホジキン悪性リンパ腫といって治療方法が確立されており、所定の抗がん剤治療と放射線治療をすれば寛解でき、5年後生存率は90%以上でした。抗がん剤治療は月に2回計8回実施しました。最初の頃は、副作用をあまり感じませんでしたが、3回目ぐらいから血管痛や副作用を感じ、抗がん剤治療を受けたその日と翌日は倦怠感から身動きすることができませんでした。やはり、ドラマなどであるように抗がん剤治療で頭の毛もかなり抜けました。

治療の甲斐もあって無事、寛解し、現在は10年近く経過し、先日、長野赤十字病院からも経過観察もしなくてよいとの診断を受けました。この経験から学んだことが2つあります。

まずは、がんは、誰でも罹患する可能性があることですね。私は、たばこも吸いませんし、当時からランニングなどの適度な運動もしておりましたし、お酒も月に数回飲む程度でしたし、がん家系でもありませんでした。

もうひとつは、がんに備えて、しっかりと補償ができる「がん保険」に加入する必要があるということです。保険会社の人間ですので、当然がん保険には入っておりましたが、100万円の一時金の診断給付金だけでは全く足りませんでした。体重が10kg落ちて、背広がブカブカになり買い換えたものの、またリバウンドして新たに買い換える等想定できない費用も沢山かかりますし、抗がん剤治療は、自己負担分だけでも1回数万円かかります。今であれば、抗がん剤特約等新しい商品がでており、また、がんになったらローン免除なんていうローン商品を扱っている銀行もあります。しっかりと自分自身の補償を考えておくべきであったと反省をしています。この経験から、誰でもがんになる時代ですが、自らの経験から、がんは直る病気であり、罹患したらしっかりと休み治療に専念する。がん保険は万が一の場合でもしっかりと生活と体をお守りすることができるプランをおすすめすることが使命と強く考えるようになりました。

以上、私の人生で、転換点となった2つのエピソード

についてお話をさせて頂きました。最後に、直近での弊社始め損保業界の話を少し触れさせていただきます。

保険料事前調整に関する問題およびビッグモーター関連の報道が連日行われており、弊社に大変厳しいお声を頂戴しております。保険料調事前調整に関する問題では、金融庁から報告徴求命令を受けて、9月29日に報告を行い、社内においては、再発防止策として、弁護士から構成される特別委員会による独禁法に関する知識及び遵守に関してあらためての意識向上と徹底を図っております。また、ビッグモーター関連に関しては、被害に遭われた皆様の被害回復を最優先に、AIやビッグデータを活用した査定方法の見直しや指定工場制度のオープン化等の再発防止策に取り組んでおります。

社会からの信頼を事業の根幹に据えている弊社にとつ

て、存在そのものを揺るがす極めて重大な事象であり、今こそ、会社を作り変えていかなければいけないとの強い危機感を持っています。やはり一番大事なことは、社員ひとりひとりが我が事として正面から向き合い、現場から意識と行動を変えていくことだと考えておりますので、私も引き続きメンバーとともに信頼の回復に努めてまいりたいと考えております。

以上、自己紹介、2つのエピソード等をお話させて頂きましたが、諸先輩の皆さまから多くのことを学び、ロータリーの精神に基づいて、上田市の地域活性化に少しでもお役に立てるよう頑張ってお参りたいと考えておりますので今後とも引き続きよろしくお願い申し上げます。

拙い内容でしたが、ご静聴をいただきまして誠に有り難うございました。

## 例会日誌 10月18日(水) 晴れ 2023～2024 No.12

- 司会 柳澤 誠君
- 斉唱 「あしたはもっと」
- ゲスト フサイン・ナディール君



ナディールさんはパキスタン出身。2018年10月～2020年9月、当クラブでお世話をしました。この度、信州大学繊維学部の研究員として上田に戻ってきたとの事。

- ラッキー賞 佐藤友則君(季節のアレンジ花)
- 友愛賞 遠藤隆幸君(蓑輪君より週末京都に行ったお土産) 塩之入永子君(佐藤君より松本で買ったお菓子)



### ■会長挨拶

### 上原 達 会長



先週は、職場例会と松茸懇親会に大勢参加をいただきありがとうございました。職業奉仕委員会、親睦委員の皆さんありがとうございました。

職場例会では、2021年5月に開庁をした新上田市役所を訪問させていただきました。特に今回は、庁舎の建設に携わった専門職の方が4名もついていただき、庁舎全容の説明をお聞きした後、土屋市長を表敬訪問し懇談をさせていただきました。

庁舎内の見学では、各フロアの見学と普段絶対に見ることができない、屋上の防災システム、ソーラーシステム、屋上からの360° 絶景、地下の免振システムの見

学と説明をお聞きしました。松山市議の案内により、議場、正副議長室、議員控室の見学と議場内でのルールを教えてくださいました。参加された皆様は貴重な体験となられたのではないのでしょうか。こんな恵まれた環境で仕事ができる職員の皆さんをうらやましくもあり、市民の生活に貢献していただきたく強く感じました。

松茸懇親会では、ご家族の方も大勢ご参加いただき、35名で盛大に行うことができました。今年の異常気象により、松茸が超不作で品物が無いにも関わらず土瓶蒸し、茶碗蒸しをご用意いただき貴重な松茸を堪能させていただきました。石井組合長ありがとうございました。

フェロウシップ会員の経過報告です。今日現在で5名の方がご入会いただきました。今後の行事や懇親会などにお声がけしますのでご承知おき下さい。

来年2月開催の、東信第一・第二グループ合同IM/会員セミナーの副実行委員長について第一グループのガバナー補佐より、西入ガバナー補佐に依頼があり、G補佐幹事の田守さんを推薦をいただき、先ほどの理事会で承認されましたので報告させていただきます。

今週末は、ロータリーデーになります。「古着deワクチン」と「金藤理恵さんの講演会」になりますので皆様のご出席をお願いします。ちなみに例会日となりますので、一人でも多くのご出席をお願いします。

### ■幹事報告

### 松山賢太郎 幹事

- ・10月のロータリーレート 1ドル=149円 (←146円)
- ・地区大会会長幹事会のご案内と、信任状送付依頼。
- ・会報恵送：上田六文銭ロータリークラブより

### ■出席報告

|     | 正会員数 | ベース | 欠席 | メイク | 出席率    |
|-----|------|-----|----|-----|--------|
| 本日  | 49   | 47  | 18 | —   | 61.70% |
| 前々回 | 49   | 45  | 14 | 10  | 91.11% |

## ニコニコBOX

(敬称略)

石井、上原、遠藤、小田中、北村、工藤、後藤、小林、佐藤  
 塩之入、関、滝澤、田守、塚田、手塚(多)、手塚(た)  
 西入、水出、蓑輪、宮澤、母袋(創)、柳澤亨、柳澤誠  
 ※上原 達君/ようこそ、ナディール!  
 ※遠藤隆幸君/マツタケ懇親会楽しかったです。  
 ※工藤 恒君/石井さん、浜野さんスピーチ楽しみです。  
 ※後藤正直君/イニシエーションスピーチ期待しています。  
 ※蓑輪佳明君/石井公彦さん、浜野浩孝さん、どんなお話をしてくださるか楽しみです。  
 ※母袋創一君/古着、個人で集荷中。3袋か?重い!  
 本日の金額/28,000円 累計/492,000円

### ●上田ローターアクトクラブ ガム取り活動 (10月15日)

駅前周辺や商店街でのガム取りは、上田RACが長年継続してきた活動です。日曜日の早朝、あいにくの雨模様でしたが、アクター3名、上田東RC会員4名でガム取りをしました。柳澤誠「アクトのガム取り奉仕に参加しました。地道な活動から増員につながると良いですね。」



## 第2082回例会 東信第二グループ合同R財団補助金事業「古着deワクチン」 No.13

10月22日(日)、東信第二グループ合同のロータリー財団補助金事業として「世界の子供たちにワクチンを送ろう」のイベントが開催されました。スタッフはEND POLIOを呼びかけるTシャツで集合。「古着deワクチン」活動で集めた古着を30キット分発送しました。

### 【開会式】

主催5RCを代表して西入ガバナー補佐が挨拶、引き続き来賓として土屋陽一上田市長、花岡利夫東御市長からご挨拶いただきました。今回、両市にはイベントにご後援をいただきました。



### 【記念講演 元オリンピック 金藤理絵様】



記念講演としてリオ五輪200m平泳ぎ金メダリストの金藤理絵さんのお話をお聞きしました。テーマは「あきらめない心」。金藤さんは現在、子供達の指導なども行っています。



### 【活動の展示】

この日までに各RCで取り組んだ活動の様子や、世界のワクチン状況などをパネルにして展示。活動をPRしました。



### ■出席報告

|     | 正会員数 | ベース | 欠席 | メイク | 出席率    |
|-----|------|-----|----|-----|--------|
| 本日  | 49   | 46  | 20 | —   | 56.52% |
| 前々回 | 49   | 45  | 12 | 8   | 91.11% |

**[次週のプログラム]** 11月12日(日) 地区大会、15日・22日(水) 休会、29日(水) 神山征二郎様